

令和5年度

黒潮町スマホ教室

主催者側マニュアル



高知県立大方高等学校

目次

基本情報	3
案内用チラシ	3
第一回スマホ教室運営マニュアル	4
会場図	4
教室の流れ	4
備考	7
MEMO	7
別紙1「スマホ教室参加者事前アンケート」.....	8
別添1「参加者振り返りアンケート」	
別添2「受付名簿」	

☆ 基本情報

生徒数	11名
教員数	7名
参加者	黒潮町在住の高齢者(10名想定)
実施場所	大方高等学校 会議室
実施日時	第一回スマホ教室 2023年8月22日(水) 第二回スマホ教室 2023年8月30日(水)



大方高校
高知県幡多郡黒潮町



大方高校の
生徒と学ぼう♪

1分で簡単！
災害情報をワンタップで共有

第1回
8/1

LINEで相手にメッセージを送って会話してみよう！全部1タップで出来ちゃう!?

第2回
8/9

災害×LINEクイズに挑戦してレベルアップ！！これであなたもLINEマスター

第3回
8/22

スマホで命を守る！災害情報をいちやくゲットしよう！～最終編～

13:00 ▶▶ 15:00

【受付開始】 12:30

【持ち物】

- ・スマートフォン
- ・筆記用具

開催場所
大方高校

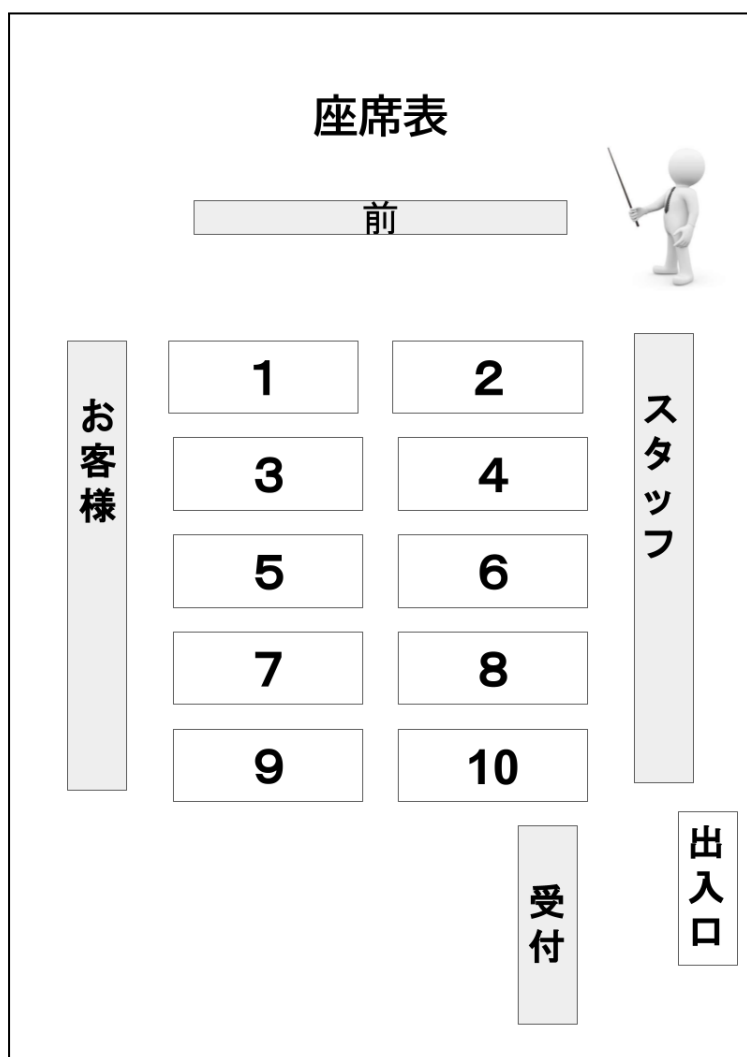
参加費
無料
定員20名

お問い合わせ・お申し込み
TEL 0880-43-1079

☆ 案内用チラシ

☆ 第一回スマホ教室運営マニュアル

・会場図



・教室の流れ

時間	内容	参加者の動き	運営側の動き	準備物
12:15 ～ 13:00	受付 開始前準備 ・Wi-Fi設定 ・名札作成	① 来場 ② 受付 ・氏名記入 ※受付のすぐ奥が会場 ③ 会場に移動 ・スタッフにWi-Fi設定を してもらおう ・机上有る名札に呼 んで欲しい名前を記入 する	① 駐車場案内 ② 受付 ・Android or iPhone LINEインストール状 況の確認 ③ 会場支援 ・ポケットWi-Fi簡単接 続QRでWi-Fi接続 ・名札作成の説明	受付簿 ペン2本 机2、椅子4 Wi-Fiの情 報記載の用 紙 名札10 ペン10
時間	内容	参加者の動き	運営側の動き	準備物

13:00 ～ 13:15	開会行事 ・概要説明 スマホ教室全体 今日の流れ ・自己紹介 (グループ)	① 司会者の説明を聞く ② 自己紹介をする ・呼んで欲しい名前 ・今日の意気込みを一 言で	① ②に向けて、各机 で待機 ② 司会進行し、参加 者と一緒に自己紹介 を実施	PC スライド 各机 ・ノート ・名札 ・名前ペン ・鉛筆
13:15 ～ 13:55	ワーク I 「準備」 ・LINEのインストー ル ※インストール済 みの参加者に対し ては高知県防災ア プリのインストール をしてもらう ・アカウント登録 ・カメラ機能設定 ※高知県防災アプ リの使い勝手の悪 さを(要望)を引き 出す ・公式LINE「くろス マ」に参加QRコー ドの読み込み ・オープンチャット 「くろスマ広場」に 参加 ・リッチメニューを 活用したスタンプで の振り返り	① 司会者からの説明の のち、自身のスマホで ワークを行う ・LINEのインストール ※高知県防災アプリを インストールする ・アカウントの設定 →LINEにログインする ためのパスワードをメモ する ※高知県防災アプリの 設定 ・カメラ機能の設定を ONにする ・友達追加からQRコー ドのボタンをタップして 読み込む ・リッチメニューの左上 のタイルを「くろスマ広 場」をタップしオープン チャットに参加する ・くろスマのメニューから スタンプを送る ・LINEアプリを閉じる	①マニュアルを活用し ながら参加者を補助 ・一緒に横について行 う ・パスワードをノートに メモしてもらう ・初期設定のため、難 しいようであったら運 営側で設定しても○ ・印刷しておいたQR コードの紙を用意する ・手順が複雑なため、 時間を長めにとり、支 援に徹する ・作業は簡単だが、言 葉が難しいため、知 識面でのフォローアッ プを行う ・活動終了時タブを削 除、アプリを閉じても らう	各自スマホ PC スライド
13:55	休憩		・参加者に進んでもコ	充電器

～ 14:05			コミュニケーションをとり、全体では共有しづらい感想や困り感を聞く	
時間	内容	参加者の動き	運営側の動き	準備物
14:05 ～ 15:20	ワークⅡ 「実践」 ・メッセージ送信 ・写真投稿 ※進捗に差が生じることが予想されるため、時間で区切っていく	・ホーム画面からLINEアプリを開く ① 司会者からの説明ののち、LINEを起動し、スマホでワークを行う ・挨拶の言葉を入力「よろしくお願ひします！」 ・写真を撮影し、投稿「川が氾濫する様子を写真で撮って投稿してください！」	・参加者に前向きなフィードバックを積極的に行う ① マニュアルを活用しながら参加者を補助する ・文字の打つ速さに差があるため、全体の進捗を確認しながら進める。 ・LINE内の機能で写真を撮影し、投稿する。 ・できる参加者には、「すでに撮った写」「カメラのアプリで撮ったものを投稿」する方法を紹介する ・振り返りのために一度LINEを閉じるように声かけを行う	
15:20 ～ 15:30	閉会行事 ・振り返り ・次回予告と宿題	① 司会者の説明を聞く ② ホーム画面からLINEアプリを開く ・オープンチャット「くろスマ広場」にアクセス ・今日の感想を投稿 ③ 司会者の説明を聞く	① 各机で振り返りまで待機する ② マニュアルを確認しながら支援する ※分からないところはメモしてもらう ③ 司会の説明で出た疑問に各机で対応する	

☆ 備考

- ・参加者の通信接続元として学校所有のポケットWi-Fi(3台)と高知大学より借りたポケットWi-Fi(1台)を活用する
- ・案内方法としては、町内イベントでの「ポスター掲示・宣伝」「高齢者が多く訪れる場所での宣伝」を行った。また、その場で参加意思を示してくださった方に関しては、事前アンケートを行った。(「別紙1」参照)
- ・LINEをインストールしている参加者は後方(座席番号7～10)に、Android(1, 3, 5) iPhone(2, 4, 6)に分けて着席する。

MEMO 

別紙1 スマホ教室参加者事前アンケート

デジタルデバイスに関する実態調査アンケート

目的: スマホ教室に来てくれる方のスマホやLINEに関する現状を把握する。

(1) あなたの年代を教えてください。 【 代 前半・後半 】

(2) あなたは今何人で暮らしていますか? 【 人 】

(3) Wi-Fiは家庭にありますか? 【 ある・ない・わからない 】

(4) あなたはスマホを持っていますか?(確認)
【 持っている・持っていない・ガラケー・らくらくスマホ 】

(5) このマーク(LINEのマーク)を知っていますか?
【 知っている・知らない 】

(6) (5)で知っているとは回答した方に質問です。
LINEで誰かとメッセージのやり取りをしたことはありますか?
【 ある・ない 】

*【その他: 】

(7) 洪水や土砂災害など災害情報をどこから手に入れていますか?
【 テレビ・ラジオ・防災無線・スマホ・新聞・近所の人・家族 】
*【その他: 】

申し込み用紙

名前(カタカナ) 【 】

連絡先 _____